特別活動全体計画

江戸川区立清新第一中学校 校長名 松木 千明

本校生徒の実態

- ・学習への関心が高く、意 欲的に取り組む生徒が多い。 部活動が盛んである。 ・集団や社会における規範
- 意識の低下や、情報モラル

保護者の願い

- ・基礎学力の定着 ・思いやりのある心の育成 ・心身ともに調和のとれた
- 健康な人間としての成長 ・より良い進路の実現

数師の願い

- ・自他の生命を大切にでき る生徒
- ・自己実現に向けて自ら努 力する生徒
- ・集団生活の向上に貢献で きる生徒

学校教育目標

- ○自ら学び進んで働く生徒
- 〇心身ともに健康な生徒 〇自他を尊重して協調性を発揮する生徒
- 〇社会に対する責任を自覚して 実践する生徒
- ·日本国憲法
- ·教育基本法
- ·学校教育法
- •学習指導要領
- 東京都教育委員会の教育目標

特別活動の目標

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に 取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決すること を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて 理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2)集団や自己の生活 人間関係の課題を見いだし 解決するために話し合い 合音形成を (3)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生 (3)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生
- 活及び人間関係をよりよく形成するとともに人間としての生き方についての考えを深め、自

特別活動の指導方針

【集団の中で行動できる生徒(社会に対する責任を自覚して実践する生徒)】 協働的な学習や集団生活を通じ、他者との意見共有の中で、その場にふさわし

自己の個性をより正しく理解させるよう、発達の段階や学年の特徴に合わせ入学 から卒業までの期間を見通して系統的、発展的な指導を行う。

また、他者の個性を理解し尊重することを通して、互いの課題を見出し、解決に 向けて合意形成を図る場を持ち、共に生きる人間としての心の豊かさをもって成

【自主的に活動できる生徒(自ら学び進んで働く生徒)】 自主的な学びを通じて自己の学習や活動の過程を振り返りながら「自ら学ぶ」こ との意義を理解し、生涯を通じて積極的により良い自己実現を図ろうとする態度

本年度の重点目標

- 学級生活を大切にしながら、よりよい学校生活を築き上げる生徒集団を育 成する。
- ・集団や社会の一員として他のために力を尽くそうとする社会貢献の精神を 養う。
- ・生徒の自主的、実践的な活動を通して、地域に誇れる学校行事を築き上

各教科の指導

生徒指導 基本的生活習慣の確 カレ

- ・学校内外における安全
- 行動の指学と環境の整
- 。。 ・生徒の主体的な能度の

道徳 道徳的な心情、判断力、 意欲、態度が実践的な 活動を通して深化される よう指導し、たくましく生 きる態度を育てる。

総合的な学習の時間 課題解決学習や探究活 動を通して、主体的かつ総合的に学習しようとす る態度と能力を育てる。

特別活動の各内容別の目標

学級 活 動 学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形

し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び、 将来の生き方を描くために意思決定して、実践したりすることに自主的、実践的に取り組むこと を通して、特別活動全体の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

牛 御画 슾

異年齢の生徒同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、

を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、特別 活動全体の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

動 学

活

全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、

集団 校

への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、特別活動全体の目標に掲げる資

行 啠. 事

学校理境

- ・校舎内外の施設、設備や関係諸機関との連携に努め、多様な活動が 展開できるよう配慮する。
- ・校舎内外の安全点検に努め、生徒の諸活動の安全の確保に努める。

家庭及び地域社会との連携

保護者、地域、関係機関と連携すると ともに、ボランティア活動、文化活動 を通して地域の一員としての自覚を 深める。